

令和 2年度 行政評価事業別シート

<input checked="" type="checkbox"/> 実計対象	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象	<input checked="" type="checkbox"/> 新規	<input type="checkbox"/> 完了事業	<input type="checkbox"/> ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/> 担当者	富沢文洋						
全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3517						
事務事業名	14015 排水機場整備事業											
所 属	200100 まちづくり推進部・道路河川課											
施 策	06033300 橋や道路整備の推進											
予算 科目	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">会計</td><td style="width: 90%;">01 一般会計</td></tr> <tr> <td>科目</td><td>060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費</td></tr> <tr> <td>事業</td><td>080000 排水機場整備事業</td></tr> </table>						会計	01 一般会計	科目	060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費	事業	080000 排水機場整備事業
会計	01 一般会計											
科目	060201 農林水産業費・農地費・土地改良事業費											
事業	080000 排水機場整備事業											
事業目的	事業概要・効果											
雨・台風等の豪雨から住民の生命財産を守るために排水機場を更新整備することで安全に暮らせる住環境を提供する。	雨・台風等の豪雨から地域を冠水から守るため、災害時に備えていつでも稼働できる様に整備を行う。											

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成27年度 実績	平成28年度 実績
平成29年度 実績	平成30年度 実績
	相之島排水機場実施計画書策定業務
平成31年度 実績	令和 2年度 予定
県営相之島排水機場更新負担金	福島排水機場1号機エンジン分解整備

指標名	無し				
算式					単位
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年 度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和 2年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成31年度 決 算	令和 2年度 予 算
事業費		792	14,967
特 定 財 源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	11,880
一般財源		792	3,087
人 員 数 (人)	正規職員	0.1	0.1
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	726.5	726.5
人 員 コス ト		0.0	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.3
総額		1,518.5	15,693.5

(単位：千円)

平成31年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	792	土地改良施設維持管理適正化事業費拠出金福島排水機場792
その他	0	

(単位：千円)

令和2年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	550	土地改良施設維持管理適正化事業原動機整備分解委託550
14節 工事請負費	12,650	土地改良施設維持管理適正化事業原動機整備分解工事12,650
18節 負担金補助及び交付金	1,767	土地改良施設維持管理適正化事業費拠出金43期792、土地改良施設維持管理適正化事業費拠出金44期792、適正化事業割163、特別賦課金20
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るために市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	災害時に備えて稼働できる様に更新整備することで、安全に暮らせる住環境が提供できる	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	各機場の更新整備は緊急性、必要性を考慮し最優先に改善	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	排水機場の更新等については、県営農村地域防災減災事業を活用し、コスト縮減を図る	

振り返り（決算年度の取組み課題）

排水機場更新の改修事業は、予定通り順調に進んでいる

ACTION**1次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	2次評価	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント		

千曲川の増水時に備えるため排水機場の維持管理は重要である。

千曲川の増水に備え、計画的な改修を進める必要がある。

外部評価

次年度以降の方向性
外部評価コメント